

お客様各位

日本マイクロソフト株式会社

2023年1月からのSQL Server 価格改定に関するご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

このたび、2023年1月よりSQL Server 2022の価格改定を行うこととなりました。この価格改定は2023年4月に予定されている価格改定とは別のものであり、2023年4月の為替による価格改定は、今回の価格改定に加えて行われます。

2023年1月より適用される今回の価格の引き上げは、SQL Server 2012以来初の実質的な価格改定です。今回の変更は、変化のお客様のニーズに応えるために、過去10年以上にわたってマイクロソフトが提供してきた製品イノベーションに基づくものです。SQL Server 2012以降、組み込みのクエリインテリジェンス、マルチライトレプリケーション、包含可用性グループ、SQL Server Ledger、Azure SQL MIのリンク機能、SQL ServerのSynapse Link、Microsoft Purviewのアクセスポリシーといった50以上の機能を追加してきました。今年11月に一般提供を開始したSQL Server 2022は、これまででもっともクラウドとの連携が強化され、パフォーマンス、セキュリティ、可用性に継続的な革新をもたらす機能を備えました。Microsoft SQL Serverは引き続き、競合製品と比べて非常に優れたコスト効率で高い価値を提供します。

今後とも、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

- 1) 価格改定適用開始日：2023年1月1日
- 2) 価格改定対象プログラムと値上げ幅：
 - Volume License Program 10% (Enterprise Agreement、Enterprise Subscription Agreement、SCE、Enrollment for Education Solutions、Microsoft Products and Services Agreement (MPSA)、Select Plus、Open Value、Open Value Subscription、Open Value Subscription-Education Solutions、School Agreement、ISV Royalty)
 - Microsoft Cloud Solution Provider (CSP)- 10%
 - SPLA- 8% on Enterprise Edition, 10% on Standard and Web editions

SQL オンプレミスの全SKUが10%値上げされます。Azure SQL IPの従量課金制に変更はございません。

[お問い合わせ先]

最終販売価格に関するご質問は、お取引のあるパートナー様にお問合せをお願いいたします。

以上